

農作物生育・技術情報6号

平成28年8月5日

日高農業改良普及センター日高西部支所
JAびらとり JA門別町

1 水稻生育状況 中苗:ななつぼし

生育は、8月1日現在で平年比-3日でしたが、その後の好天により回復傾向にあります。ほ場をよく観察して適期作業に努めましょう。

出穂・開花後の登熟初期(出穂始~20日間)は、籾の中で子房が急速に大きくなるため、水分が必要になります。この時期に高温や土壤水分不足等すると収量・品質の低下に影響しますので、水田内の土壤水分や稲の登熟状況を観察し、生育に合わせた水管理を行ってください。

今後高温少雨が続く場合、カメムシによる被害が多くなりますので、「すくい取り」による予察を行い、防除を行いましょ。

また、葉いもちの発生は見られていないものの、ほ場をよく観察し、出穂以降の穂いもちの防除を徹底しましょう。

生育状況(8/1現在)			〈技術対策〉
項目	28年	平年	
草丈 葉数 m ² 茎数	72.5cm 10.7葉 463本	93.6cm 10.7葉 544本	<ul style="list-style-type: none"> カメムシ防除対策 茎葉散布は「出穂期※」と「出穂期から7~10日後」の2回防除を実施する。2回目の防除は水田のすくい取り(20回振り)で判断する。 いもち病防除対策 穂いもち防除は「出穂期※」に行うが、出穂のバラツキがみられる場合は、穂揃期※に再度防除する。
止葉期 出穂始 出穂期	7/23 7/31 —	7/20 7/28 7/31	
遅速	-3日	—	※出穂期：全穂数の40~50%が出穂した時 ⇒ 8/3 穂揃期：全穂数の90%が出穂した時 ⇒ 8/6頃 (ななつぼし) <ul style="list-style-type: none"> 落水時期と落水後の水管理 落水は「穂かがみ期」以降に行うが、湿田や透水不良田は「出穂期」後7日目を目安とする。ただ水田が乾燥する場合は走り水を行い、土壤水分を確保する。

2 主要野菜の生育状況

高温により樹勢が衰えやすい環境が続いています。かん水・追肥等が遅れないように管理を行い、生育の回復を図りましょ。

作物名	生育状況	技術対策
トマト 桃太郎8 桃太郎ギフト 桃太郎セレクト	<ul style="list-style-type: none"> 4月定植で、5~6段目収穫中。 5月定植で、3段目収穫中。 6月上旬定植で1段目収穫中。 葉かび病、灰色かび病の発生が見られる。 ハウス出入り口付近や両サイドからのアザミウマ類の寄生が見られる。 萎ちよう病、半身萎ちよう病の発生が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> 古葉や内側の葉の整理を行い、通気性を向上させ、病害が発生しにくい環境を作る。 薬剤散布は同一薬剤の連用を避け、異なる成分の交互利用により効果を高める。 降雨が多く気温の高い日が予想され、病害虫の増加が心配されるので、観察を行い防除が遅れないようにする。
きゅうり ちなつ オーシャン	<ul style="list-style-type: none"> 定植作業がほぼ順調に進み、定植後の活着も良好。 	<ul style="list-style-type: none"> 日中の温度が高くなりやすいため、定植直後は乾燥に注意する。 活着後も生育に応じたかん水を行い水分不足に注意する。

作物名	生育状況	技術対策
きゅうり ちなつ オーシャン		・アブラムシ、アシグロハモグリバエ等の発生に注意し、早期防除を行う

作物名	生育状況	技術対策
ハウス軟白ねぎ 杓イトト等	・ハモグリバエ類が多発している。 ・アザミウマ類、タネバエの発生は少ない。	・ハウス内外の雑草除去、収穫残渣の処分を徹底する。
アスパラガス (ハウス立茎) スーパーウェルカム	・斑点病、灰色かび病、アザミウマ類の発生がある。	・ハウス内外の雑草除去を徹底する。 ・観察を行い早期に防除を行う。

※日高管内でネギアザミウマに対する合成ピレスロイドの抵抗性が確認されました。

この抵抗性は抵抗性のやや強いタイプⅢです。今後は合成ピレスロイド系薬剤の連用を避け、ローテーション防除を行いましょう。

3 畑 作

高温多湿の天候が続いており病害虫の発生が心配されます。ほ場を良く観察し初発段階で発見・対策をしましょう。

- てんさい 褐斑病、葉腐病等の発生が懸念されます。「てん菜技術情報」を参考に防除を行いましょう。
- ばれいしょ 軟腐病発生が心配されます。塊茎腐敗による収量、品質に影響を及ぼしますので注意してください。
発生が確認された場合は、直ちに治療効果のある薬剤を選択しまししょう。

【ばれいしょ防除薬剤例】

病害名	薬剤名	効果	使用回数
疫病 軟腐病	ホイスト・ライフロアブル スターナ水和剤	予防・治療	4回
		治療	5回

- 小豆 開花後に、菌核病・灰色かび病、子実肥大期にマキバカスミガメ等が発生しやすくなります。次の防除を行いましょう。

【小豆防除薬剤例】

病虫害名	薬剤名	防除時期	使用回数
灰色かび病	スミレックス(水) フルピカフロアブル	開花始後7~10日目	2回
		1回目防除から10日後	5回
マキバカスミガメ アズキノメイガ	バイジット乳剤	8月上旬~中旬	4回

4 畜 産

●牧草生育状況 (8月1日現在)

作物名	生育状況			遅速 日数	摘 要 (作業期節・特記事項)
	項目	28年	平 年		
牧草(苜蓿)	草丈(2番草)	42.7cm	57.7cm	-6	生育は遅れています。

※一番草刈り取り後50日~60日が収穫適期です。大幅に遅れないようにしましょう。

●サイレージ用とうもろこし生育状況 (8月1日現在)

作物名	生育状況			生育期節	遅速 日数	備 考
	項目	28年	平 年			
サイレージ用とうもろこし	草丈 葉数	172.4cm 15.4枚	259.9cm 16.8枚	雄穂抽出期	-3	生育はやや遅れています。